

# 令和4年度予算・総額781億円 一般会計(477億円)、特別会計・企業会計(304億円)

## 令和4年度予算は…

第八次総合計画に掲げるまちづくりの方向性とまちづくり戦略、SDGsの着実な推進が基本。ウィズコロナ社会における適応戦略(感染の防止、生活の維持、経済の回復)と、コロナ収束後、さらには10年・20年後を見据えた、先進技術の導入促進、移住促進や関係人口の創出、デジタル化による行政サービスの向上など中長期の視点による成長戦略に重点配分。

## 議会では…

新型コロナウイルス感染症が市に与えたあらゆる影響を総合的に捉え、常任委員会独自の視点(次ページ以降参照)も踏まえて、新年度予算案の審査に臨みました。

コロナ対応の財政出動が予測される中、市の事業やそれらに対する予算措置が適切であるか、3月18日、22日、23日の3日間、全議員で構成する予算決算特別委員会を開催し審査しました。

## 1. 主な新規事業

### 【産業関係】

- 中心市街地活性化事業(604万円):飛騨高山にぎわい交流館<sup>だいまさ</sup>「大政」の運営
- 公設卸売市場整備事業(3,540万円):公設卸売市場整備に向けた設計委託
- 100年先の森林づくり推進事業(1,500万円):市民提案型森林づくり推進事業に対する助成など



### 【福祉・教育関係】

- 国民健康保険事業ほか(6,641万円):南高山地域医療センター拠点診療所整備に向けた設計委託など
- 小中学校大規模改修事業(2億4,076万円):荘川地域における義務教育学校整備に向けた設計委託など
- 体育施設整備事業(1,200万円):市民プールの再整備に向けた設計委託



### 【社会基盤関係】

- 庁舎整備事業ほか(5,410万円):高根多目的センター整備に向けた設計委託など
- ごみ処理施設建設事業(1億3,483万円):建設事業者の選定、施設建設
- デジタル推進事業(3,306万円):行政手続きのオンライン化など



## 2. 主な新型コロナウイルス対策関連事業

### 【適応戦略関係】

- 保育施設感染症対策事業(1,190万円):感染症対策のための備品購入
- 小中学校感染症対策事業(3,200万円):感染症対策のための消耗品や備品の購入
- 中小企業融資事業(3億7,000万円):新型コロナウイルス対策利子補給金の支給

### 【成長戦略関係】

- 若者定住促進事業(1億300万円):UIターン就職者に対する家賃や奨学金返済に対する助成
- 企業誘致対策事業(6,747万円):企業立地やサテライトオフィスに対する助成
- 教育機器整備事業(1億8,501万円):電子黒板・デジタル教科書の配置、インターネットを活用した在宅学習環境の整備

